

## 各拠点病院が取り組んでいるがん対策(2024年度)

## 1. がんの予防

①生活習慣(喫煙) ②生活習慣(飲酒) ③感染症対策(HPV) ④感染症対策(肝炎) ⑤感染症対策(HTLV-1)

【2023年度】

・ 医師会や地域医療機関と連携した住民への啓発活動

【2024年度】

・ 前年度取り組みを継続

## 2. がん検診

①科学的根拠に基づくがん検診の実施について ②がん検診の精度管理等について ③受診率対策について

【2023年度】

- ・ 行政と連携した健診センターからのコール・リコール
- ・ 地域医療機関に向けた早期発見・早期診断のための研修会の開催

【2024年度】

・ 前年度取り組みを継続

## 3. がん医療提供体制

①医療提供全般 ②病理診断 ③がんゲノム医療 ④手術療法 ⑤放射線療法 ⑥薬物療法 ⑦チーム医療の推進 ⑧医療実装

【2023年度】

・ ロボット支援下手術導入WGを立ち上げ、導入準備中

【2024年度】

- ・ 4/19 ロボット支援下手術導入 → 前立腺がん、大腸がんのロボット支援手術実施
- ・ 臨床倫理カンファレンスの定期開催 → 月1回定期開催
- ・ 臨床試験への参加
- ・ ドラックラグを最小限にする

## 4. 緩和・支持療法

①緩和ケア ②在宅療法 ③リハビリテーション ④支持療法 ⑤妊孕性温存療法

【2023年度】

- ・ 緩和ケア外来の広報活動（院内・院外紹介の増加）
- ・ がん看護外来開設

【2024年度】

- ・ 緩和ケア外来の広報活動の継続
- ・ 在宅医療期間との連携強化
- ・ 妊孕性温存療法の情報提供・連携の強化
- ・ 制吐薬適正使用ガイドライン改訂に則り、院内採用レジメンにおける制吐療法の適正化をはかる  
→ 電子カルテ変更に伴い、各診療科と協議し変更作業中

## 5. 個別のがん対策

①希少がん ②難治性がん ③小児がん ④AYA世代のがん ⑤高齢者のがん ⑥離島・へき地

【2023年度】

・ AYA世代がん患者支援チームの体制整備

【2024年度】

・ AYA世代がん患者支援の体制強化

- ・希少がん、難治性がん、原発不明がんについて、拠点病院への集約と連携
- ・高齢者総合機能評価の周知と拡充 → 院内体制の整備

## 6. 共生

- ①相談支援 ②情報提供 ③デジタル化 ④就労支援(医療機関側) ⑤就労支援(職場側) ⑥ピアランスケア
- ⑦自殺対策 ⑧がん患者の疎外感の解消やがんに対する偏見の払拭

### 【2023年度】

- ・がん相談支援センターのアクセス環境の整備：直通電話の設置とオンライン相談の受付開始
- ・ピアサポーターとの連携：患者サロンへの参加、出張相談での対応
- ・オンラインでのセカンドオピニオン外来の整備

### 【2024年度】

- ・就労・両立支援のための関係機関との連携強化、職場との連携・情報共有
- ・ピアランスケア支援の充実に向けた連携体制の整備と強化
- アピランスケア支援事業における相談支援（院内・院外）、各自治体との連携取組中

## 7. 基盤

- ①研究の推進 ②人材育成の強化 ③がん教育及びがんに関する知識の普及啓発 ④がん登録の利活用の推進
- ⑤患者・市民参画の推進

### 【2023年度】

- ・継続的な人材育成：各部門・部署における専門資格取得に向けた支援
- ・がんフォーラムの開催（一般市民対象、事業場・雇用主対象）
- ・がん医療に関する研修会の開催（院内職員、院外医療職者対象）
- ・がん登録体制の維持とデータの活用

### 【2024年度】

- ・前年度の取り組みを継続、充実をはかる
- ① がんフォーラム（企業・事業所対象、一般市民対象）
- ② リンパ浮腫講習会
- ③ がん薬物療法に関する研修会（医療者対象）